AREA RED DIVISION

USB3.0 ポータブルHDDケース

SUPER SUPEED USB 5Gbps 3.0

取扱説明書

この度は当社商品をお買い上げ頂き有難うございます。
本書は製品を正しくご使用頂く使い方・製品説明及び注意事項を記載しております。必ず本書をお読みになってから製品の取付作業、ご利用を行って下さい。

⚠警告　下記記載の内容をお守り下さい。お守り頂かないと火災・感電・故障・怪我の原因となります。

液体・異物が入らないように注意して下さい。また、本製品を高温・多湿の場所で使用しないで下さい。

本製品を取り付ける場合は、本書とそれら取付けるパソコン及び周辺機器の取扱説明書を合わせてご確認下さい。

異臭・異音がする場合はただちに使用を止め、当社までお問合せ下さい。

本製品は精密機器です。本製品の落下、強い衝撃、静電気を与えないように作業して下さい。

本製品に触れる前に身体の静電気を取り除いて下さい。
静電気が発生しにくい衣類を身につけて作業を行って下さい。
本製品を接続する前に必ずパソコンデータのバックアップを行って下さい。

強い磁気の影響を受ける場所/静電気が発生する場所/振動を受ける場所/火気周辺、高温多湿、結露が発生する場所/直射日光を受ける場所/平らではない場所/漏電・漏水の可能性がある場所/電子機器の影響があってはならない場所（病院等）/その他、常識では考えられない場所での使用はお止め下さい。
本製品の故障又はその使用上生じた他製品の破損・損害及びデータ破損につきましては一切の責任を負いません。必ず付属ケーブルに異常がないかご確認頂くと共にデータバックアップを行って下さい。

特定の機器でのみ発生する不具合につきましては保証対象外となります。
本製品を廃棄する場合は、各地方自治体の条例に従って廃棄して下さい。
最新情報は当社製品サイトにて更新情報があり次第、ご案内していく予定です。

WWW.AREA-POWERS.JP

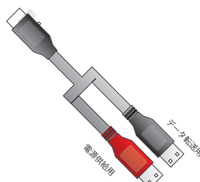
■商品特徴

・本製品は2.5インチ HDD/SSDを内蔵することにより外付USB HDDとして利用する事が可能です。
・組み込みに工具等は必要ありません。
・付属の厚み調整用のパーツをケース内部上面に装着して頂く事により7mm厚のSSDにも対応可能です。

■梱包内容



製品本体



Y字型 延長ケーブル

・ドライバCD
・説明書
・保証書
・厚み調整用パーツ

接続前にご注意

各コネクタそれぞれ接続向きがございます。確認しながら取り付けを行って下さい。
S-ATAコネクタは規格上、破損し易いコネクタとなります。予めお取り扱いにはご注意ください。

製品・製品付属の注意事項

本製品及び付属品は幼児・ペットの手の届かない場所に保管して下さい。

❗ワンポイント❗

新品のハードディスクを搭載される場合の注意事項

新品のハードディスクを取付けられる場合で未フォーマットのハードディスクの場合は最初にフォーマットが必要です。
BULK品等とされる商品は大半はフォーマットされていません。
（フォーマット済とハードディスクのパッケージに表記されているものは必要ございません）
フォーマット方法はパソコンに接続後、5ページ目より記載していますので、ご確認下さい。

NTFSフォーマットを行った場合の注意事項

NTFSフォーマットを行った場合、FAT32形式のOS（例：WIndowsMe/98など）では認識出来ません。

■本体写真



収納も便利なスライド式USB3.0ケーブル

■UASP対応
Windows8使用時に
対応USBホストコントローラーを
使用している事が条件となります。

ワンタッチロック
スライドするだけロック、アンロック。





一目で分かるアクセスランプ。
通電時点灯、アクセス時点滅致します。

■製品仕様

商品名	S253 TYPE C
インターフェイス	USB3.0
搭載コントローラー	Asmedia ASM1053
接続方法	USB3.0準拠(USB2.0/1.1にも対応)
対応HDD / SSD 形状	SATA形状 HDD/SSD 9.5又は7mm厚まで対応
転送速度	USB 3.0 5Gbps / USB2.0 480Mbps (理論値)
LED	通電時 : 点灯 / アクセ時 点滅
本体サイズ	133 x 80 x18 mm / 66g (本製品のみ)
対応OS	Windows XP / Vista / 7 / 8 Mac OS 10.5～
付属品	Y字USB延長ケーブル / 取扱説明書 保証書 / ドライバCD

■HDD取付方法



ロックを解除します。



スライドさせ上下のフタを外します。



フタを完全に取外します。



HDDのコネクタと本製品の基板コネクタを
取り付けます。



2 で外したフタを今度は逆に
取り付けます。

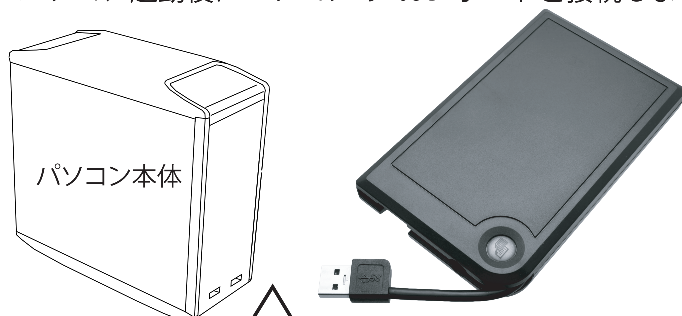


LOCKをしましたら完了です。

**※7mm厚のSSDを組み込む際はケース上面の裏面に厚さ調節用のパーツを貼り付けてから
ご利用下さい。**

■パソコンとの接続方法

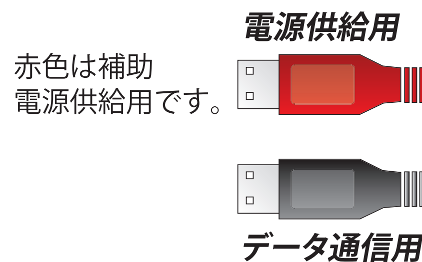
パソコン起動後にパソコンの USB ポートと接続します。



パソコンの USBポートに接続します。

Y 型ケーブル詳細

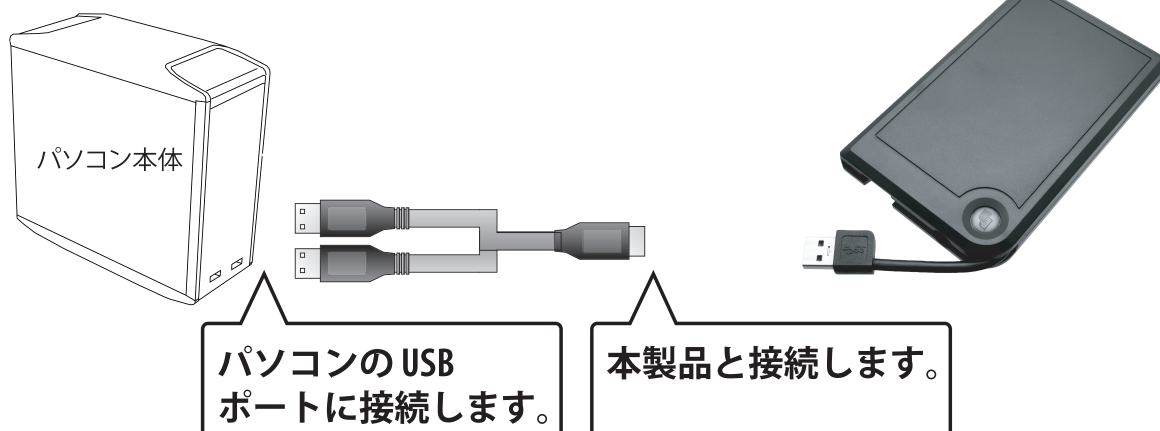
赤色は補助
電源供給用です。



※
USB ハブはノートパソコンの増設カードに接続されましても、USB 電力不足で駆動しない場合がございます。
※USB3. 0の900mAは環境によっては出ない場合が御座います。

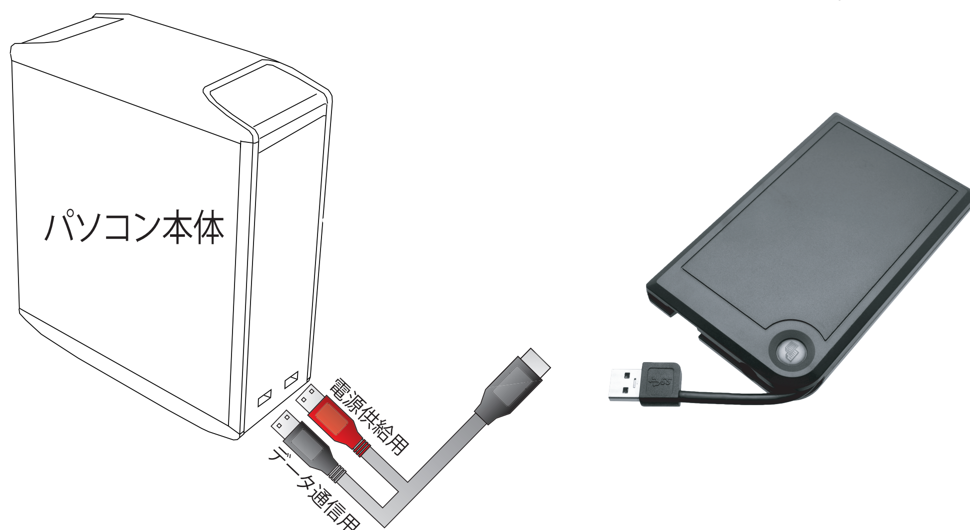
！ワンポイントアドバイス

ケーブルの長さが足らない場合は下記のように付属のケーブルを用いて接続して下さい。



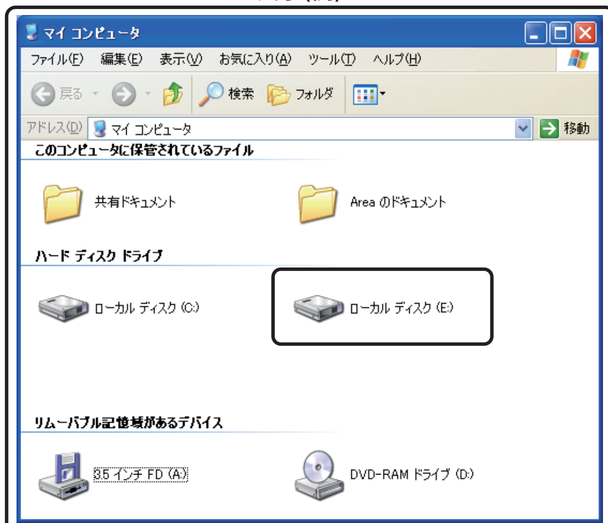
！ワンポイントアドバイス

接続後しばらくたっても『カラン、カラン』と鳴って認識しない場合は電源不足が考えられます。
その場合は下記図の様に電源供給用ケーブルの接続を行って下さい。

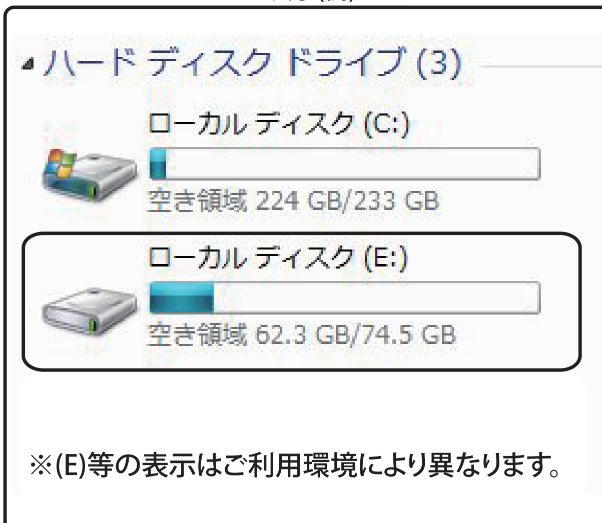


■パソコンでの認識

Windows 2000 / XP の表示(例)



Windows Vista / 7 / 8 の表示(例)



上記図はHDDを取り付けた場合に表示される一例です。
フォーマットを行ってないHDDを組み込む際はフォーマットが必要です。(6ページ以降を参照)
またご利用のOSで認識出来ないフォーマット形式のHDDを取り付けた際は表示されません。

■パソコンとの接続取外し

Windows 7 / 8

右下のアイコンを右クリック



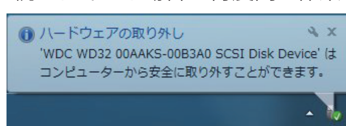
↓

ポップアップした表示で取り外したいHDDをクリック



↓

新しい下記のウインドウが開きます。※HDDを2台接続されている場合は再度同じ作業を繰り返します。



取り外しが可能になります。

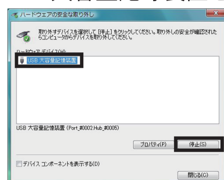
Windows Vista

右下のアイコンを右クリック



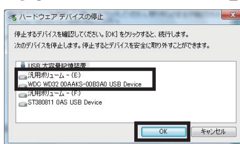
↓

USB大容量記録装置を選択し【停止】をクリック



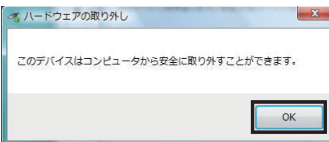
↓

対象のHDDを選び『OK』クリック。



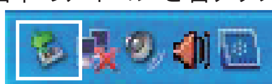
↘

取り外しが可能になります。



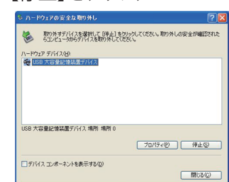
WindowsXP

右下のアイコンを右クリック



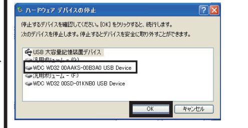
→

USB大容量記録装置を選択し【停止】をクリック

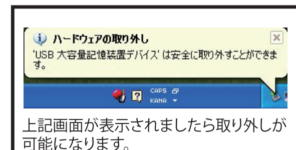


→

対象のHDDを選び『OK』クリック。



↘



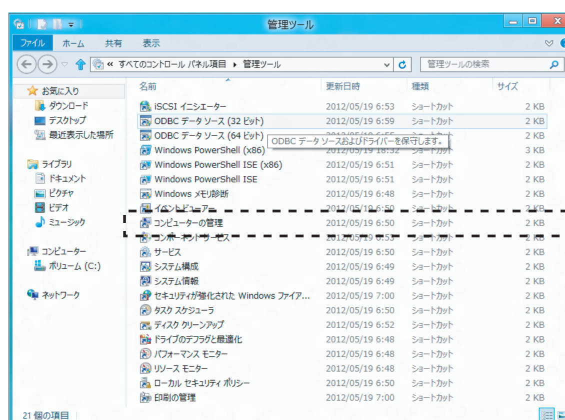
上記画面が表示されましたら取り外しが可能になります。

上記取外し方法は参考例の表記です。また取付のHDDにより表示は異なります。

フォーマット方法【Windows 8】
(※フォーマットを行うとディスク内のデータは消去されます。)



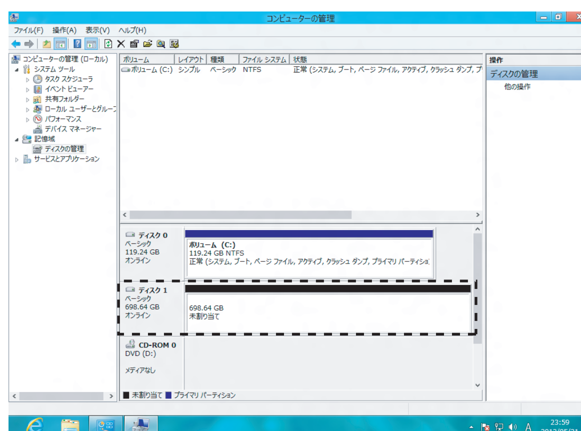
STEP1
スタート画面のフリースペースを右クリックして頂くと
画面下より「すべてのアプリ」が表示されますので
クリックして下さい。



STEP4
表示された管理ツールの中より「コンピューターの管理」
をクリックして下さい。



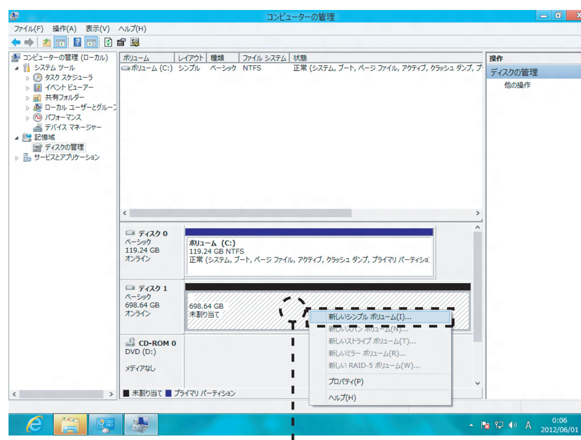
STEP2
表示の中より「コントロールパネル」をクリックして下さい。



STEP5
画面左のツリー表示の中よりディスクの管理をお選び下さい。
そうしますと、接続されている HDD/SSD が表示されます。



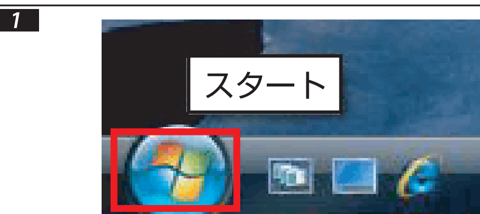
STEP3
表示方法を小さいアイコンにして頂き、
「管理ツール」をクリックして下さい。



STEP6
未割り当ての領域を右クリックして頂くと
新しいシンプルボリュームが選択できます。
後は表示される手順にそって作業して頂く事で完了となります。

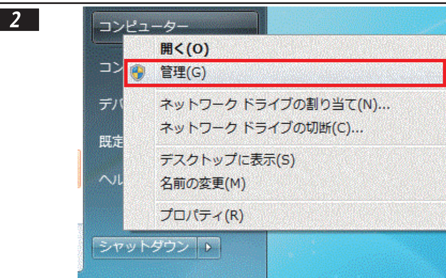
フォーマット方法【Windows 7 / Vista】フォーマットを行うとディスク内のデータは消去されます。

1



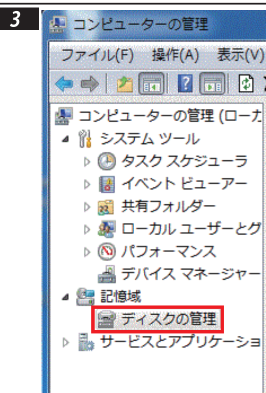
Windows 画面左下の『Windows』マークをクリックし『マイコンピュータ』を右クリックして下さい。

2



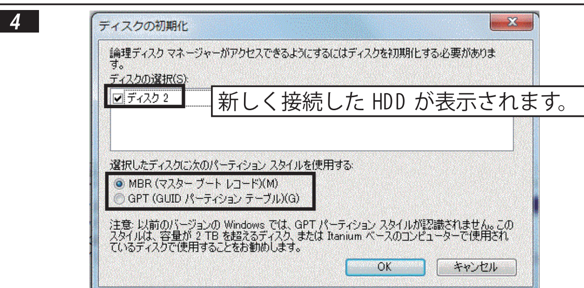
『管理』をクリックします。

3



コンピュータの管理画面が開きますので『ディスクの管理』をクリックします。

4



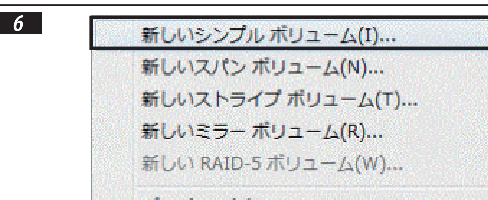
初期化されていない HDD を接続された場合『ディスクの初期化』の画面が表示されますので 3TB 以上の HDD をご利用の場合 は GPT を選択して OK をクリックします。
2TB までは MBR を選択します。

5



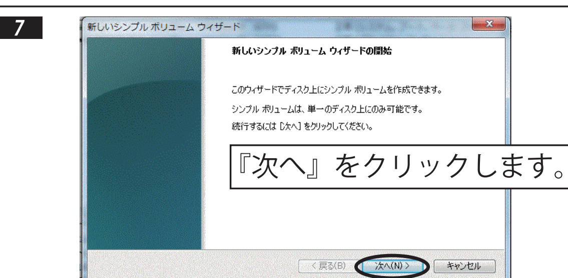
マウスポインタを該当 HDD の部分で右クリックします。

6



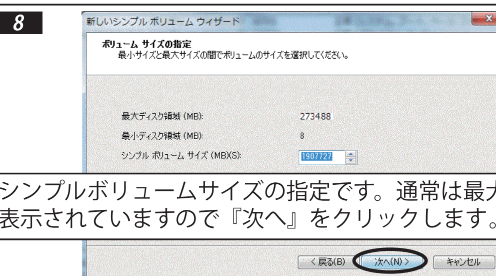
ポップアップしたウィンドウから『新しいシンプルボリューム』を選択します。

7



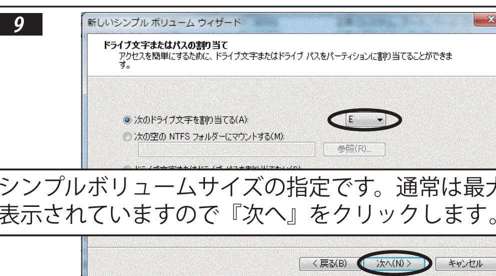
『次へ』をクリックします。

8



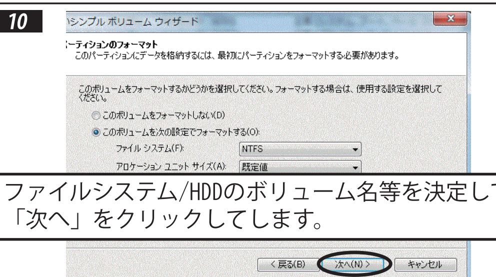
シンプルボリュームサイズの指定です。通常は最大領域の容量が表示されていますので『次へ』をクリックします。

9



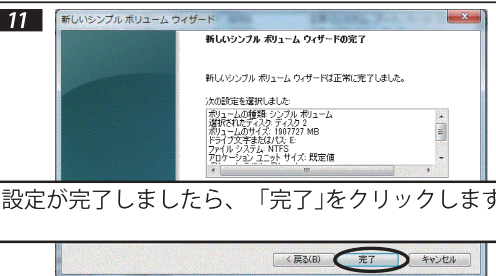
シンプルボリュームサイズの指定です。通常は最大領域の容量が表示されていますので『次へ』をクリックします。

10



ファイルシステム/HDDのボリューム名等を決定して「次へ」をクリックしてします。

11



設定が完了しましたら、「完了」をクリックします。

12

ディスク 1
ベーシック
2734.88 GB
オンライン

2734.88 GB
フォーマット中

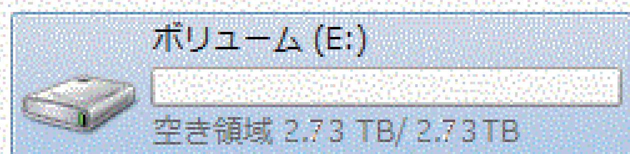


ディスク 1
ベーシック
2734.88 GB
オンライン

ボリューム (F:)
2734.88 GB NTFS
正常 (プライマリ パーティション)

フォーマット中となりフォーマット
完了後はボリューム等で表示されます。

13 『マイコンピュータ』内にも下記のような形で
表示されます。



以上でフォーマット完了です。

フォーマット方法【Windows2000/XP 】フォーマットを行うとフォーマットしたディスクデータは消去します。

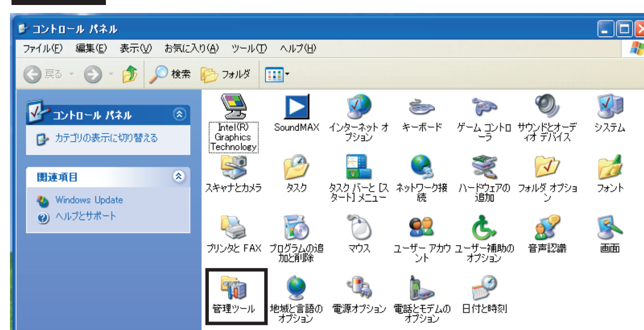
Windows2000/XP で 3TB HDD のご利用は出来ません。（2011 年1月時情報）

1



『スタート』⇒『コントロールパネル』をクリックします。

2



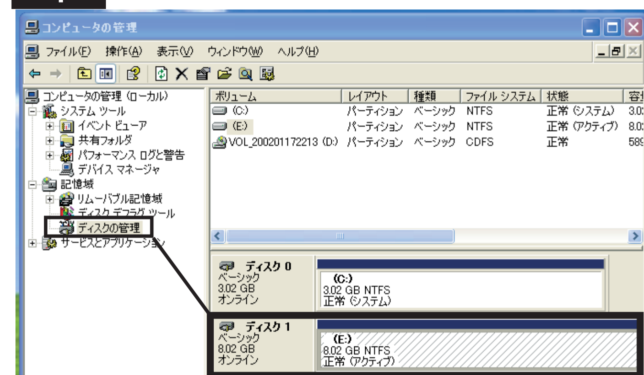
『管理ツール』をダブルクリックして下さい。

3



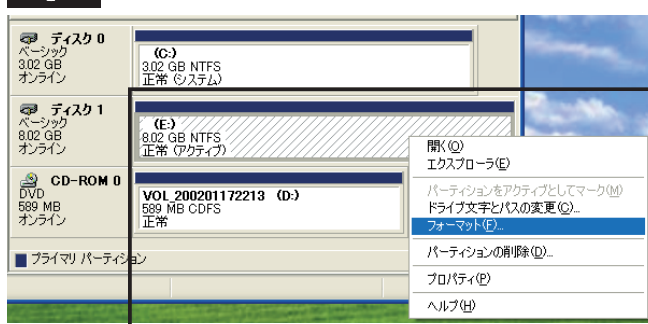
『コンピュータの管理』をダブルクリックして下さい。

4



ディスクの管理を選択後、該当商品が表示されます。（この場合ディスク 1）

5



該当のドライブが表示されている上で右クリックしますとプルダウンが表示されます。その中から『フォーマット』を選択し、フォーマットを実行して下さい。

完了後、ご利用頂ける様になります。

PlayStaion3® での認識に関して

本製品は PS3® に接続する事で外付ストレージとしてご利用頂けます。
なお、動作確認は当社独自で行ったものであり、Playstation3® のライセンス商品ではございません。
従いまして、ゲーム機メーカーさんではサポート頂けませんので予めご了承下さいませ。
PlayStation3® は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント社の登録・登録商標です。

**上記商品で認識させるには搭載の HDD を FAT32 の形式にてフォーマットする必要がございます。
しかしながら 32GB 以上のフォーマットは NTFS となります為、参考としまして下記のソフトが必要です。
対応 OS のパソコンに接続し下記の作業を行って下さい。**

すでに Fat32 にてフォーマットされている場合は、PS3 の USBポートに接続する事で
自動的に認識します。

フリーソフト：Fat32Formatter　対応OS ： XP / Vista / 7

上記フリーソフトの名前をインターネットで検索頂くか当社商品の詳細ページから
ダウンロード又はリンクがございます。

1



ダウンロードした Fat32Formatter を解凍します。

2



解凍したフォルダ内にある上記のアイコン
（exe ファイル）をダブルクリックします。

3



接続した HDD の型番が表示されますので
該当の HDD を選択します。

4



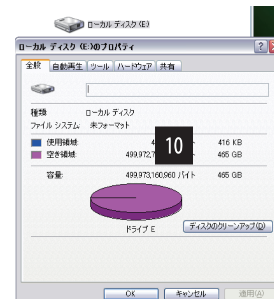
クリックします。

5



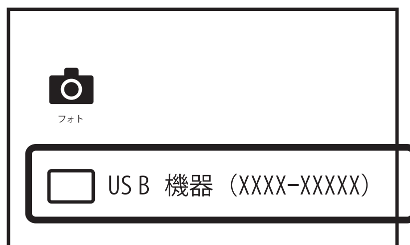
開始をクリックします。

6



完了後、上記のような形でフォーマット
されご利用頂けます。

ワンポイント FAT32形式は1ファイルの最大容量は4GB未満までのご利用となります。



『フォト』及び『ミュージック』に USB 機器として表示されます。

PS3 接続時はアクセスしても LED が点滅しない場合がございます。
本製品の取外しは PS3 本体の電源 OFF 後に行って下さい。
PS3 に接続を頂いた場合でも、電源連動機能は動作します。(2010 年 03 月時のファームウェアで確認)

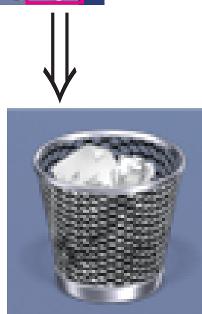
Mac 10.4 での認識

Mac では接続するだけで画面右上にアイコンが表示されます。





本製品を取り付けた場合の表記一例です。



取外を行う場合は上記のアイコンを
ドラック＆ドロップでゴミ箱の上に持って
いくと『取り外し』と表記されますので
そこでクリックを外すと、取り外せます。

ワンポイント

Mac と Windows で両方で本製品をご利用頂く際は Fat 形式でのフォーマットが必要です。
10 ページのフリーソフト等を用いる事で 32GB 以上も 1 パーテーションでご利用頂ける
Fat 32 形式のフォーマットが可能です。

■UASP 動作確認方法

UASP の動作には下記条件が必要となります。

1. OS は Windows8 を使用

2. USB ホストコントローラーが対応しており、OS 標準ドライバーを使用している。

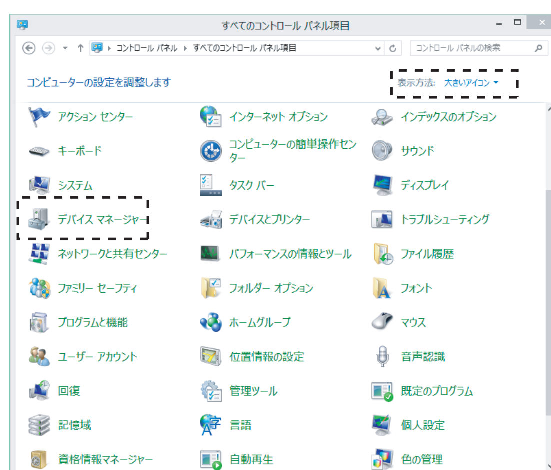
3. 外付デバイスのコントローラーが対応している。（※本製品）



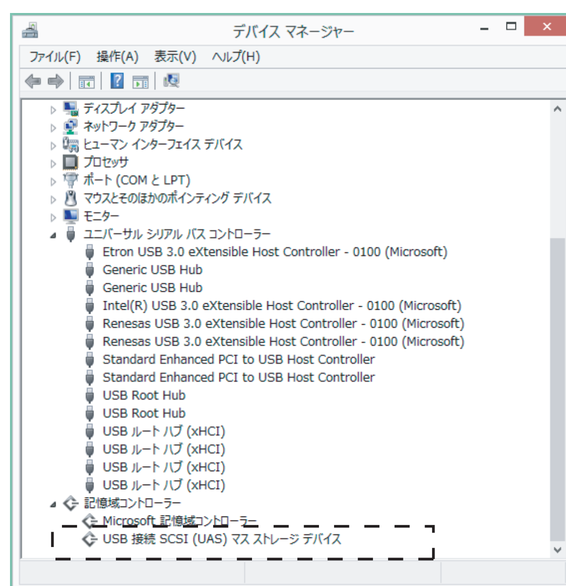
①モダン UI のフリースペースを右クリックして頂くと画面下部に「すべてのアプリ」が表示されますのでクリックして下さい。



②表示の中より「コントロールパネル」をクリックして下さい。



③表示方法を大きなアイコンにして頂き、「デバイスマネージャー」をクリックして下さい。



④ツリー表示の中より
「記憶コントローラー」の左▷をクリックして頂き、
新しく出る表示内に
「USB 接続 SCSI(UAS) マスストレージデバイス」
の表示があれば UASP モードで動作しています。